

＜有識者 岐阜県生活学校連絡協議会 会長 金山 富士子 様＞

県 側 実際病院を使っていた方とか県民の方が、県立病院に対してどのように考えてみえるかお聞きしたいと思っています。

金山様 私の縁者が県立多治見病院にかかっておりました。その頃は、昭和の時代で30年も前でしたので、県立病院と市民病院の医療のレベルの差が大きかったんです。だから重度になると県立病院というように信頼度が高かった。

最近、土岐市総合病院もレベルを上げて、医療機器が充実し、どうしても県立病院でなくてはならないという印象は薄れてきてますね。土岐市総合病院でめなら大学病院という市民の方が、名古屋市の名大病院とか、専門的に癌なら愛知県がんセンターとか、そういう動きが結構あります。

県 側 経営のあり方についてはいかがでしょうか。

金山様 大事なのは、地域医療との連携ですね。私たちは、生活者の立場で活動していますので、家庭医を決めておきなさいよと言いますが、まだ家庭医を特定していない人が多いですね。家庭医を作ってその中で役割分担をして、そこで家庭医の先生方がこれはもう県立病院がいいとか、総合病院がいいとかということになるといいと思います。

印象として、今県立病院は総合病院の上のレベルの医療体制があるのかなあとというのが、先入観ですがあります。

県 側 診療科の持ち方であるとか、多治見市民病院等とどう連携をとるかが重要になりますね。

金山様 重要だと思います。県立病院が多治見市民病院とどう連携をとるのか、県立病院となると、多治見市民病院だけでなく、東濃一帯が。その中で医療を充実させていって欲しいと、今はこういう時代ですので、高度な医療が受けられる機関であって欲しいというのは私の願いでもあります。

ただ、その運営についてはいろんな方法があると思いますので、一番効率的でいいものだと思います。ただ収益性ばかり追われては困りますけど。

地方独立行政法人になったとしても、県政は反映されますよね。

県 側 もちろんです。特別法ですので。地方独立行政法人と言っても民間法人ではありません。設立する時も県が出資金を拠出しますし。

金山様 多治見病院も新しい病棟ができるということで、これから良くなるかもしれませんが、患者として行くにはものすごく交通の便が悪いですね。駐車場がない。どうしても診療科が地元にはない場合は県立病院へ行きますが、大変です。だから多治見駅から県立病院へはバスで行った方がいいのかなと、その方がいいかなと思います。

県 側 建て替えると、まとまった土地が駐車場になりますから環境は変わると思います。

県 側 県立病院にご希望などあればお聞かせいただいてよろしいでしょうか。

金山様 地域として県立病院が中心となってどのような医療システムにしていくかですよ。他の病院とうまく連携して、それを生活者の方々が分かれば理解していただけるのではないのでしょうか。

より良いところへ先に行ってしまうというのが問題ですから、私たちの活動のほうでもまず、家庭医を作るということを推進しています。

県 側 県としてもまずかかりつけ医をとることを随分前から言っています。

金山様 土岐市の中には産婦人科がありませんからお産もできませんね。昔は助産婦さんでしたけど。異常があればお医者さんと連携はとってみえましたけど、最初から立ち会うということは無くて。

労働時間も24時間ひっきりなしです。お産も難しくなっていますから、産院でないと難しいのかなというのがあります。

県立病院の中には産婦人科はありますよね。

県 側 周産期と言いまして小児科用の救急センターというのも多治見病院は設けまして、MICUとも言うんですけど、通常のICUとは違いまして母子ともども受け入れる救命救急を東濃地方で唯一持っております。

ただ、どうしても受け入れる方というのは全部が全部というわけにはいきません。東濃地域で産婦人科の確保というのが今後も大きな課題の一つになると思います。

金山様 その辺は本当に手厚く対応して欲しいですね。